

ポラン



第109号 平成27年11月26日

埼玉県比企郡ときがわ町桃木452
はなその保育園内
子育て支援センター“ときがわ”

☎ 0493(65)2655

お母さんたちが “使える公園”の第一歩を踏み出す

ときがわ町にも“使える公園”がほしいと、若いお母さんたちが立ち上がった。車を止められて、安心して子どもを遊ばせて、親同士もくつろいで、そこでお弁当を広げられるような...

お母さんたちは、町の中に適当な場所はないかと探して回り、“せせらぎホール”周辺に目星を付けると、その場所が教育委員会の管轄だと知るや、教育委員会に掛け合い、「自分たちで用意するから、机とベンチを置かせてほしい。」と要望した。教育委員会もこの要望に応じて下さった。

ベンチは産業観光課にストックがあるからと、2台提供してもらえることになった。机は、知り合いの工務店に頼み込み、「机に工務店の名前を入れる」ことを条件に無償で提供してもらえることになった。かくして、せせらぎホール、トレーニング室の南側の芝生に、机とベンチが置かれることになった。車を止められて、安心して子どもを遊ばせて、親同士もくつろいで、そこでお弁当も広げられるだろう。

これはまだ物語の序章らしい。お母さんたちの物語の続きを、わくわくして見守っている。

園長 柳瀬寛洲



12月の予定

月	火	水	木	金	土
	1 開放・相談	2 開放・相談 ほのぼの カンガルー	3 開放・相談	4 ポランひろば サーキットあそび	5 開放・相談
7 開放・相談	8 開放・相談 (ぐりクラス)	9 開放・相談 ほのぼの カンガルー	10 開放・相談	11 ポランひろば おはなし会 おやつ試食	12 開放・相談
14 開放・相談	15 開放・相談 (ぐらクラス)	16 開放・相談 ほのぼの カンガルー	17 開放・相談	18 ポランひろば クリスマス製作	19 開放・相談
21 開放・相談	22 開放・相談	23	24 開放・相談	25	26
28	29	30	31		



年末・年始の
お休み
12月25日～
1月5日

子育て支援
センターは
お休みになり
ます。
よいお年をお
迎え下さい。



開放は毎日行っています。 Am 9:00～12:00 (相談は、いつでもどうぞ)

ほのぼのカンガルー 毎週水 Pm 1:30～

ぐりクラス (玉川公民館) ぐらクラス (せせらぎホール) は、園外でのひろばです。

支援センターのひとつま

安心できたからあそべるよ！

ママがお兄ちゃんの保育参加でのママ先生になるため、今日は「預かり」として1日支援センターで過ごすことになった2歳のT君。「ママ！いっちゃいやだ〜！」と始めは涙々・・・。

しばらくは、心がぼっかりあいてしまったらしく遊ぶ？と聞いても無言のまま。

でも、支援センターはT君の勝手知ったる遊び場です。

「あ！あの電車つなごう…」と、はたと思い立ったように遊びはじめました。

窓からお兄ちゃんのクラスで遊ぶママ先生の姿が見えても、もう大丈夫。

ママはあそこで遊んでいるから、僕はここで…と小さいながらも納得できたのでしょう。それからは、安心していつものように過ごせました。そこには、ママからお子さんを預かって、寄り添って見守ってくれる子育てサポーターさんのあたたかいまなざしがありました。

今月の絵本



『にんじんさんがあかいわけ』

松谷みよこ 作
ひらさわえいぞう 絵
童心社

にんじんさんは、どうして赤いのかな？

だいこんさんはどうして白いのかな？

むかしむかし・・・とはじまるあかちゃんのむかしばなしです。

「いっぱいお風呂につかったら、にんじんさんみたいだね！」この絵本を読むたび、お風呂に入った時の会話です。

絵本を通しての会話がはずみますね。

わらべうた

わてってのねずみ



お子さんの手を取り、手の甲から肩まで人差し指と中指を交互に動かしながらあがっていく。最後は、わきの下をくすぐる。

育児するママのつばやき

その先のことを見守ってあげたいけれど

支援センターにみんなで集まって遊ぶことは、楽しいのですが・・・

我が子が遊んでいる所に他のお友達が近づいてきました。

「あー、このままだときっとけんかになっちゃう。」そう思うと、さっと我が子を抱きあげて、先にトラブル回避。

「あー、よかった！」と思う私。

本当はその先、我が子がどうするのかを見守ってあげたいけれど、私は周りの目が気になるから・・・

でもこれでいいのかな？

(1歳2ヶ月男児 母)

編集後記

紅葉した木々を見上げていると空にフワフワ白いものが飛んでいました。それはゆきむし。ゆきむしをそーっと手で捕まえてひとつだけお願いをし、またそーっと空へ放すと願い事が叶うのだそうです。とてもか弱い虫のようです。

ぼくも・・・わたしも・・・集まってきた年長さん。みんなどんなお願いなのだろうか？と耳を傾けると、ほとんどの子が『竹馬が上手にのれますように！』今一番の旬なお願い事でした。

五十嵐 民江

